

## 森林総合監理士等育成対策（継続）

【平成28年度概算決定額 64,185（100,194）千円】

### 事業のポイント

森林総合監理士育成研修を実施します。

森林・林業に関する専門知識・技術等に一定の資質を有し、市町村森林整備計画作成等市町村行政を技術面で支援する森林総合監理士（フォレスター）を育成するため、その候補となる若手技術者を対象に研修を実施します。

### 政策目標

平成32年度末までに森林総合監理士2,000～3,000人を育成

### <内容>

#### 森林総合監理士育成研修

森林総合監理士の候補となる若手技術者の育成を図るため、木材の流通、加工、輸出など地域の新たな課題に対応した研修を実施します。

### <実施主体>

民間団体等

### <事業実施期間>

平成26年度～28年度（3年間）

[担当課：林野庁研究指導課]